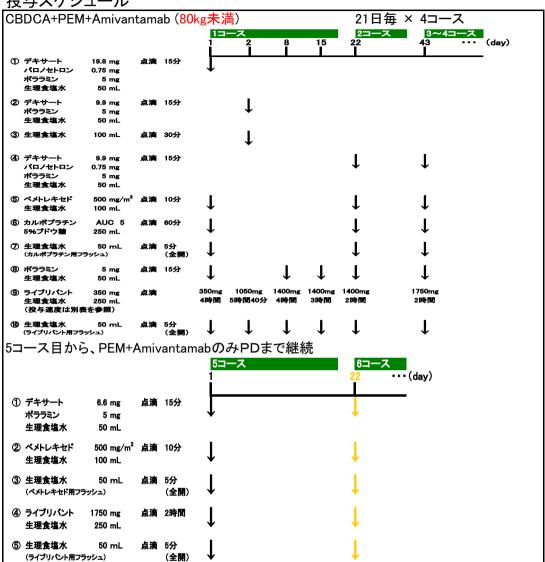
登録日 2025/8/26 腫瘍名 非小細胞肺がん

登録番号 | Nscl051 申請医師 呼吸器内科

投与スケジュール



注意事項

- ·適応:①非扁平上皮癌 EGFR遺伝子変異陽性(exon20挿入変異)陽性
 - ②オシメルチニブ単独治療後に増悪したEGFR遺伝子変異陽性(exon19欠失変異又はexon21L858R変異)
- インフュージョンリアクション予防対策
- (1)カロナール
 - 「1~4コース目のDay1は、前投薬開始前とライブリバント投与の30分前に、カロナール1000mgを投与する。
 - 上記に該当しない日は、ライブリバント投与の30分前に、毎回、カロナール1000mgを投与する。
- ②デカドロン1回8mg 計5回投与を考慮する(1コース目のみ)
- (Day1の投与2日前から朝夕食後で投与、Day1ライブリバント投与1時間前に投与)
- ・ライブリバントは、インラインフィルター(0.2または0.22μm)を使用する。
- ライブリバントは、輸液ポンプを使用する。
- ペメトレキセド開始7日以上前から葉酸0.5mgを連日経口投与する。レジメンを中止または終了する場合には、 最終投与日から22日目まで可能な限り葉酸を投与する。
- 少なくともペメトレキセド開始7日前に、ビタミンB12として1回1mgを筋肉内投与する。
- 治療期間中及び投与中止後22日目まで9週ごとに1回投与する。
- CBDCA量(mg) = AUC X (GFR + 25) GFRはCLcrを代入する。
- 皮膚障害対策セットあり
- 減量、休薬基準、有害事象対策は、ライブリバントの適正使用ガイドに準じる

参考文献

- 1) Annals of oncology, 35, 77-90 (2024).
- 2) 各薬剤添付文書(ライブリバント2025年5月版、ペメトレキセド2025年6月改訂版、カルボプラチン 2025年5月改訂版)